

業務実績調書

種 別	都市施設に関する調査・企画・立案・設計
業務分類	公共空地、公園、レクリエーション施設の計画及び設計
業務名	旧河野邸整備・実施設計業務委託
履行期間	平成12年9月～平成13年2月
場 所	埼玉県北埼玉郡騎西町大字騎西地内
発注機関名	埼玉県騎西町
業務の概要,目的	<p>本業務は、騎西町の玉敷神社・参道に隣接する、河野省三氏（騎西町出身、文学博士、玉敷神社宮司）の住居跡（面積0.37ha）を、公園として整備するものです。</p> <p>地区の現況は、家屋はないものの、門・土塀・庭石・庭木等や大きな既存樹の一部が残り、人の生活の名残が見られる敷地となっていました。</p>
技術的特徴	<p>1．既存施設の活用 既存の門・土塀及びその周辺の施設と庭木は、極力そのまま残しました。また、高木も極力残し、大口径木の幹の景観（スギなど）も含め修景に活用しました。</p> <p>2．シンボルとなる施設と休憩ポイントの配置 参道からの入口からすぐのところに、“シダレザクラ”を配し、その樹木を見越した、北側奥に花崗岩の柱を使用したシンボリックな藤棚を設け、桜と藤の春の花を演出するようにしました。また、藤棚の脇には、四阿を設置し、休憩ポイントとし、さらに藤棚と並行して土留代りの石ベンチを連ね、藤棚の緑陰での休憩ができるように配慮しました。</p> <p>3．四季を楽しむ回遊式庭園として整備 公園全体は回遊式庭園で、中心には芝生広場が広がり、既存の門近くには、河野邸のメモリアルゾーンとして整備し、既存の庭の形態をできる限り保存し、説明板を設置した。北側の神社側から西側の大木が残る箇所を通し、アジサイ・ツツジ・竹林・モミジなどの四季を演出する植物を配植しました。</p>
  	